

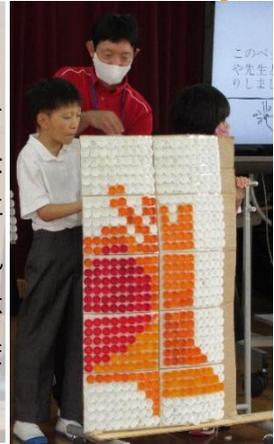
## 中学部平和集会

8月9日の平和登校日が新型コロナウイルス感染症の拡大予防に配慮し実施できなかったため、中学部では9月1日始業式の日午後に平和集会を行いました。一学期中に各学年で取り組んだ平和学習について学年毎に発表した後、風船に書いた「平和だったらできること」を台紙に貼っていき、中学部の「ピースをあつめて」を完成させました。



### 【1年生】

自分たちが平和のためにできることを話し合い、ペットボトルキャップを使って、「手をつなぐ」、「ハートマーク」を合わせたデザインで、平和へのメッセージを伝えることにしました。それぞれのクラスで作ったものをみんなの前で合体させると、きれいな手に包まれたハートが現れました。



### 【2年生】

長崎県内の「戦争被害」と「被爆遺構」について、長崎市、佐世保市、大村市の3つのグループに分かれて調べたことを発表しました。その中の無窮洞や掩体壕は、10月1日、2日の佐世保方面への宿泊学習の中で、見学を通して更に学習を深める予定です。最後に、「みんなで協力して平和な世界をつくりまします」と宣言して締めくくりました。



### 【3年生】

わたしたちができる「平和」について発表しました。長崎から世界へと世界に目を向けた学習では、世界の紛争地帯などについても学習し、現在も苦しい生活を送っている人々がいることを知りました。そして、自分たちにできる「平和」として、「キャップス折り紙プロジェクト」に参加することを決めました。今年は、新型コロナウイルスの感染予防のため広島への修学旅行が変更になった分、鶴を折って、ひまわりを作り、平和の「たね」が世界へ広がるよう願いを込めて広島へ送ります。



### 『ピースを集めて2020「平和だったらできること」』

生徒全員の平和だったらできることを平和への願いとして鶴南特別支援学校から発信したいと思います。11月1日の「小中鶴南まつり」まで2階廊下に掲示しています。来校の際、ご覧ください。